

平成 29 年 12 月 6 日
グローバル測位サービス株式会社

準天頂衛星による高精度測位補正技術 (MADOCA) の実証実験を開始

グローバル測位サービス株式会社（本社：東京都中央区、代表取締役：小澤 秀司、以下「GPAS」という）は、内閣府宇宙開発戦略推進事務局（以下「内閣府」という）及び準天頂衛星システムサービス株式会社（QSS）と共同で、内閣府により運用される準天頂衛星システムのアジアオセアニア地域でのセンチメートル級測位補強の実証の位置づけで、高精度測位補正技術 MADOCA^{※1}（Multi-GNSS Advanced Demonstration tool for Orbit and Clock Analysis、以下「MADOCA」という）の技術実証（L6E 信号での技術実証用補正情報^{※2}の配信）を 12 月 6 日より開始しました。

近年は、農業、建設業、また防災などの分野において高精度な位置情報が利用される機会が増加しており、その需要は海外・海洋を含めたグローバルエリアへと拡大しています。日本においては、今年みちびき 2 号機から 4 号機の打ち上げに成功し、高精度な位置情報を活用したさまざまなサービスの創出に期待がもたれています。

GPAS は、自動車、農機および建機の自動運転、海洋および気象観測等のグローバル展開を支える基盤としてセンチメートル級のグローバルな高精度測位サービスを検討しております。本実証実験を通じて市場性の確認を行い、幅広く関係省庁や関連企業へ協力を求めながら、数年以内を目処に事業化を目指します。

(※1) MADOCA

国立研究開発法人 宇宙航空研究開発機構（JAXA）が開発を進める精密衛星軌道・クロック推定を行うソフトウェアであり、本ソフトウェアにより精密に推定した測位衛星の軌道・クロック推定結果等に基づき、高精度測位に必要な補正情報を生成。同技術の活用によって、海外や海洋も含めたグローバルな環境での高精度測位の利用が期待される。

(※2) L6E 信号での技術実証用補正情報

準天頂衛星システム（2 号機以降）の L6E 信号を用いて MADOCA 補正情報を配信します。

データフォーマットおよび免責事項については下記を確認ください。

<https://www.gpas.co.jp> ※「提供サービス」欄に記載。

お問い合わせ先：

グローバル測位サービス株式会社

電話 03-6278-7881

E-mail info@gpas.co.jp

以上